

平成27年7月

京都市こどもの感染症

夏かぜに注意しましょう！！

夏に子どもを中心に患者数が増えるのが咽頭結膜熱（プール熱）、手足口病、ヘルパンギーナで、**三大夏かぜ**とも呼ばれます。例年、7月～8月に流行のピークを迎えますが、今年例年より早い流行の兆しを見せています。次のとおり、予防に努め、また、万が一かかってしまったら、しっかり手当てをしてください。

咽頭結膜熱 (プール熱)

- ★ 4～5日続く**高熱**
- ★ **のどの痛み**(咽頭炎の症状)
- ★ **目の充血・痛み**(結膜炎の症状)

手足口病

- ★ **手のひら、足の裏、口の中の粘膜**などに水ぶくれ
- ★ **発熱は軽度(38度以下)**



ヘルパンギーナ

- ★ **口の中**に水ぶくれ
- ★ 2～4日続く**突然の高熱**



予防するには？

- ★ **流水と石けんでしっかり手洗いし、うがい**をしましょう！
- ★ **自分専用のタオル**を使用し、**人との貸し借りはやめ**ましょう！



かかってしまったら？

- ★ **脱水症状を防ぐために、水分は、こまめに、少量ずつ**とりましょう！
- ★ **水分補給にはゼリーなど刺激の少ない口当たりのよいもの**がおすすめです。
- ★ **治った後も、2～4週間はウイルスが排出**されるので便の処理には注意しましょう！
- ★ **手や足の水ぶくれはつぶさない**ようにし、**清潔に保ち**ましょう！

◆「京都市こどもの感染症」に関するお問い合わせ

- お近くの保健センター
- 京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-3411 FAX:075-222-3416)
- 京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)
- *衛生環境研究所のホームページからご覧になれます*

京都市印刷物 第272080号
平成27年7月 発行
京都市衛生環境研究所



掲示期間：平成27年7月1日～7月31日

*登録いただいた方に、京都市内での感染症の流行やその予防など役立つ情報をメール配信しています。
登録・情報利用料は無料ですが、メール受信に係る通信料は自己負担となります*

登録画面へは下記から

みやこ健康・安全ねっと

検索

または

